

2011年11月

被災地の震災孤児・遺児の育英基金へ義援金を寄贈（第2回）

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：外池 徹）は、2011年3月22日から実施している「“We Are One Family”活動」の9月末までの確定分として義援金を11月18日に岩手県、宮城県、福島県へ寄贈しました。

今回は、3月22日から9月30日までのがん保険・医療保険の販売実績をもとに、岩手県に3,333万6,636円、宮城県に3,334万6,787円、福島県に3,334万8,838円を寄贈しました[※]。この活動は2011年12月31日まで継続実施し、第3回の義援金寄贈を2012年3月に予定しております。

当社とアソシエイツはこれからも一体となってこの活動に取り組み、本業である保険販売を通して、被災地の支援を行ってまいります。被災者の皆様の生活復旧と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

※販売実績は申込ベース。義援金額は実績カウントの処理上、端数が発生しております。

※東北地方で参加している金融機関代理店は、所在県に寄贈をしているため、各県への寄贈金額が異なります。

<寄贈先>

いわての学び希望基金

（岩手県復興局総務課）

東日本大震災みやぎ子ども育英募金

（宮城県保健福祉部子育て支援課）

東日本大震災ふくしま子ども寄附金

（福島県保健福祉部児童家庭課）

<この活動による義援金額>

1億3万2,261円（累計）